

# 石クリ通信

5月号

石クリ文庫再編

事務長 石川 都

クリニッック待合室に石クリ文庫を設置したのは、二〇一三年でした。

開院後、毎年一つずつ新しい試みを始めようということ。家にある蔵書の中から、医療や心理・随筆など、心と体の健康に関する本を並べてみたのが最初です。

時に応じて、亡き父光男の教育関係の本や、河合隼雄追悼の心理学特集なども組んでみました。分野も内容もかなり恣意的選択ですが、本好きな患者さんや高校生などに隠れたファンもいて、気に入ってもらった本は貸し出しもしました。

コロナ最盛期には一時閉めました。その後再開しました。最近はいれ替えが途切れがちになったので、改めて新しい本も入れるようにしました。これまでの人文系、医療系の本に加え、最近ブームの「老い」に関する本も増やしてみました。

当院の高齢の患者さんたちにとつて、高齢化の加速する現代いかにして人生最終章の老年期をいきいきと楽しく過ごすかは、切実な問題です。すでに古稀を迎えた院長や私も同様です。

体育系の院長は、仕事とチェロとゴルフで毎日楽しんでいます。文系で読書三昧の私は将来に不安もあります。今回は、出す本が軒並みベストセラーの老人医療専門家の和田秀樹はじめ、鎌田實、養老孟司、さらにはゴリラ博士の山極寿一など、高齢者の長い老後の日々へのヒントとなるような先達の本も増やしたので、どうぞ皆さまも参考にして下さい。ご希望があれば貸し出しもいたします。

今年も満開

事務 吉田 政子

桜の花が満開になる頃、庭の木の花も満開になります。今年も赤、白、ももいろの花をたくさん咲かせて楽しませてくれました。七十年前父の中学卒業の記念に、庭に植えたものだ。最近知りませんでした。今までは、枝に棘がありあまり良い印象がありませんでした。特別な物のように感じていました。これからは、咲かせるの綺麗な花をいつまでも、咲かせてほしいです。



同姓同名

院長 石川 悟

先日あるゴルフ場でのこと。スタート時刻までもうすぐなのに、私のバッグだけカートに乗っていません。係の人に言うに、怪訝な顔をして、書類を見ている。いっしょにプレーする人のバッグは分かっている。その人に、このカートに乗せて下さい、と言いなから見ると、自分のものとは全く違うバッグに「石川悟」の名前が！「同姓同名だ」と言う。やるとみんなが事態を理解しました。

インターネットで調べると北海道や長崎などに同姓同名の人がいるのはわかっていました。実際に会うのは初めてです。これも何かの縁と嬉しい気持ちでそのバッグの持ち主に挨拶しました。

今回のようにバッグの取り違えくらいなら実害はありませんが、医療の場面ではそうはいきません。違った人の薬を処方したり、不必要な検査をしたりしたら大変なことです。

当院の電子カルテでは、同姓同名の人（漢字は違っても読みが同じ場合も含めて）が受付すると、画面で氏名の色が変わり、クリニッック内に同姓同名の患者さんがいることがスナップ全員に分かるようになっていきます。間違いがないように細心の注意をしていますが、何かおかしいな、と感じることがあったら遠慮なく申し出て下さい。

納戸で眠る五月人形

事務 森 多加子

男の子の成長を祝い、健康を祈って飾る五月人形。出すのも片付けるのもちよっと面倒だし場所もとるので、もう何年も飾っていません。子供達も成人しているのも尚更です。孫の為に、私の母がせっかくなかったのに長いこと納戸で眠っています。飾っていた年数より納戸で眠っている年数の方がはるかに長くなりました。今年もは久しぶりに出してみようかな。

背くらべ

看護助手 柴田 さち子

小学五年の孫は、遊びに来るたび、「ばあちゃん、背くらべしよう！」と言います。私は十数年前に重いものを持って圧迫骨折してから少しずつ身長が縮んだので、今では孫の方が大きくなってきて、抜かれてしまいくらいです。孫は、早くばあちゃんより大きくなりたいと、遊びに来るたびに背くらべです。先日遊んで来たとき、身長を測ったところ、ついに抜かれてしまいました。



いつもありがとうございます

看護師 澤田 彰子

早朝に犬の散歩を始めてから、歩きで新聞を配る配達員さんとよくすれ違っています。結構な量の新聞を抱えて一軒一軒ポストに投入して見えます。宅配便や郵便やさんには直接受け取って「ありがとうございます」と何度かお礼を言った事があるけれど、新聞の配達員さんには直接会った事がないのでお礼を言う機会がありませんでした。暑い日も、寒い日も私がまだ寝ているうちに毎朝新聞を届けてくださりありがとうございます。我が家にはどんな方が届けてくれているのかちよっと気になります。

花見

看護師 太田 小百合

二〇二四年茨城県の名所ランキンク一位に選ばれた「龍ヶ崎のしだれ桜」を見に行ってきました。樹齢約五百年の見事なしだれ桜は、高さ十メートル、幹回り五メートルの大木で、県の天然記念物に指定されているそうです。夜桜を見たのですが、昼間とは違った雰囲気があり、きれいでした。ちなみに日立の平和通りの桜は、今年も第六位だったようです。



一周年

庶務・ウェブ担当 石川 香

日立市議会議員になって、五月でちょうど一年になります。議員が何をやるのかイマイチわかっていない状態から始まり、「アクティブたち」という一人会派で活動して来ました。大変なこともありましたが、一年経つと、議会の流れが一通り分かるようになってきました。

これまでは議会に慣れ、日常のリズムを作るのに一杯でしたが、今後は少しずつ活動を始めていきたいと考えています。子育てに関連したテーマごと、子どものいるママや家族との繋がりを作り、市民の声を集めて議会上げてゆきたいと思っています。若い世代は政治色を出すと引いてしまうので、選挙の時から政治色をあまり出さず、身近なトピックで市民の方が政治に関わってゆけるよう、心がけてきました。最初のテーマは「オーガニック給食」で、今は仲間が少しずつ増えてきています。